

会よりのお知らせ

○昭和 61 年度総会

昭和 61 年度総会は昭和 61 年 4 月 2 日(水)に千葉県習志野市の日本大学生産工学部において開催されました。幹事長挨拶に続き、下記の昭和 60 年度事業報告、昭和 61 年度事業計画、昭和 60 年度会計決算報告および昭和 61 年度会計予算案が提出され、承認されました。引き続き同会場で、昭和 60 年度光学論文賞授賞式が行なわれ、谷田 純氏(阪大工)ならびに北山研一氏(NTT 武蔵野通研)が受賞されました。また、両氏による光学論文賞受賞記念講演が行なわれました。

○昭和 60 年度事業報告

昭和 60 年 1 月 1 日～12 月 31 日

1. 機関誌
「光学」(KOGAKU; Japanese Journal of Optics)
第 14 巻第 1～6 号, 総ページ数 512,
地方編集 第 3 号(関西)
2. 講演会, 講習会 参加者数
第 11 回冬期講習会 1 月 31 日～2 月 2 日 85 名
「色の性質と技術」
第 18 回光学五学会関西支部連合講演会
「光工学を支える薄膜材料技術」 2 月 1 日 78 名
第 5 回微小光学特別セミナー
「光集積回路の基礎と応用」 5 月 14～15 日 145 名
昭和 60 年度春季講演会 5 月 22 日 30 名
第 10 回光学シンポジウム 6 月 14 日 206 名
第 22 回サマーセミナー 8 月 21～23 日 80 名
「光ファイバセンサの基礎と応用」
昭和 60 年度光学関西講演会 9 月 30 日 74 名
第 2 回色彩工学コンファレンス(第 31 回光学
四学会連合講演会) 11 月 19～20 日 284 名
第 16 回画像工学コンファレンス(幹事学会)
12 月 10～12 日 510 名
3. 見学会
放射線医学総合研究所(春季講演会と併催) 5 月 22 日
京都大学工学部電気工学教室(光学関西講演会と併催)
9 月 30 日
4. 研究グループ
生理光学 ホログラフィック・ディスプレイ
微小光学 光計測
光コンピュータ

5. 幹事会, 委員会

- | | |
|-------------|-----|
| 幹事会 | 3 回 |
| 常任幹事会 | 6 回 |
| 編集委員会 | 6 回 |
| 文献抄録委員会 | 6 回 |
| 第 2 次 F 委員会 | 2 回 |

6. その他

- 光学懇話会会員名簿作成 昭和 61 年 2 月
会員数(昭和 61 年 3 月 31 日現在) [対前年度比]
1,638 名[+111](A 会員 759 名[-2], B 会員 803 名
[+106], 特別会員 76 [+7], 賛助会員 87 社 152 口
(+39 社 44 口))

○昭和 61 年度事業計画

昭和 61 年 1 月 1 日～12 月 31 日

1. 機関誌
「光学」(KOGAKU; Japanese Journal of Optics)
第 15 巻第 1～6 号, 地方編集 第 3 号(九州)
2. 講演会, 講習会 参加者数
第 12 回冬期講習会 1 月 28～30 日 81 名
「結像光学用の材料と加工」
第 19 回光学五学会関西支部連合講演会
「イメージングテクノロジー'86」 2 月 7 日 64 名
第 6 回微小光学特別セミナー 5 月 12～13 日
「光メモリーシステム: その材料と光学系」
昭和 61 年度春季講演会 5 月 21 日
第 11 回光学シンポジウム 7 月 1 日
第 23 回サマーセミナー 8 月 21～23 日
「新しい情報処理技術と光エレクトロニクス」
昭和 61 年度光学関西講演会 10 月 23 日
第 3 回色彩工学コンファレンス(第 32 回光学
四学会連合講演会) 11 月 14～15 日
第 17 回画像工学コンファレンス 12 月 2～4 日
3. 見学会
工業技術院計量研究所(春季講演会と併催) 5 月 21 日
4. 研究グループ
生理光学 ホログラフィック・ディスプレイ
微小光学 光計測
光コンピュータ
5. 幹事会, 委員会
幹事会 3 回
常任幹事会 6 回
編集委員会 6 回
文献抄録委員会 6 回

○昭和60年度会計決算報告

昭和60年1月1日～12月31日

大 科 目	中 科 目	予 算 (千円)	実 績(円)	備 考
(収入の部)				
会 費 収 入	分 科 会 会 費	8,206	9,636,657	個人会員 1,548名
事 業 収 入	講 習 会 収 入	4,900	7,508,500*	特別会員 76名
	研 究 会 "	0	0	未収会費 442,600円含む
	別 刷 代 "	550	1,598,810	*[微小光学セミナー 2,884千円 冬期講習会 1,818千円 サマーセミナー 2,546千円 光学シンポジウム 200千円]
	計	5,450	9,107,310	
雑 収 入		150	753,995	バックナンバー, 利息
そ の 他 収 入	広 告 料 収 入	1,400	2,003,400	
	寄 付 金 収 入	0	152,998	ICO 寄付金
引 当 金 戻 入	講 習 会 引 当 金	1,000	2,000,000	前期引当金残
	回 収 不 能 引 当 金	500	50,000	"
	分 科 会 維 持 引 当 金	500	2,623,350	"
一般会計補助受入収入	分 科 会 賛 助 会 費 還 元 金	3,264	4,576,000	40,000×80%×143口
	給 与 補 助 額	2,138	2,138,000	学会担当者負担分
収 入 合 計		22,608	33,041,710	
(支出の部)				
管 理 費	給 料 手 当	2,188	2,231,600	学会担当者負担分, アルバイター手当
	諸 印 刷 費	70	309,719	コピー代, 宛名ラベル
	諸 経 費	1,200	1,255,710	交通費, 会議費, 通信費, 振込手数料他
	本学会事務費分担手数料	612	819,000	事務手数料分担金
	計	4,070	4,616,029	
講 習 会 事 業 費	給 料 手 当	80	180,000	
	諸 印 刷 費	2,000	3,202,207	
	諸 経 費	2,820	3,163,916	*[冬期講習会 1,694千円 光学シンポジウム 228千円 サマーセミナー 2,639千円 春季講演会 74千円 関西講演会/微小光学特別セミナー等]
	本学会事務費分担手数料	120	140,900	
	計	5,020	6,687,023*	
会 誌 出 版 事 業 費	給 料 手 当	600	600,000	編集手当
	諸 印 刷 費	7,500	8,582,779	14巻1号～6号
	諸 経 費	1,050	1,177,154	謝礼金, 交通費, 会議費, 消耗品費他
	発 送 通 信 費	900	1,037,986	本誌, 別刷, 14巻1～6号の発送費
	計	10,050	11,397,919	
そ の 他 事 業 費		390	265,940	研究グループ補助金, 論文賞経費等
名簿作成引当金繰入		0	1,500,000	
講習会引当金繰入		1,000	2,000,000	
回収不能引当金繰入		390	865,952	未収会費
支 出 合 計		20,920	27,332,863	
収 支 差 額		1,688	5,708,847	(分科会維持引当金対象額)

保有備品: スライドプロジェクター 2台
スクリーン 1台
テープレコーダー 1台
ワイヤレスマイク 1本

書 棚 1架
賞状盆 1枚
ベ ル 1個

○昭和 61 年度会計予算

昭和 61 年 1 月 1 日～12 月 31 日

大 科 目	中 科 目	金額(千円)	備 考
(収入の部)			
会 費 収 入	分 科 会 会 費	10,290	個人会員 1,550名 特別会員 70名 未収会費計上額 500千円
事 業 収 入	講 習 会 収 入	5,050*	*[冬期講習会 2,100千円 サマーセミナー 2,700千円 光学シンポジウム 150千円]
	研 究 会 "	0	
	別 刷 代 "	550	
	計	5,600	
雑 収 入		150	バックナンバー, 利息
そ の 他 収 入	広 告 料 収 入	2,000	(15巻1～6号)
引 当 金 戻 入	講 習 会 引 当 金	1,000	前期引当繰入額
	回 収 不 能 引 当 金	500	"
	分 科 会 維 持 引 当 金	653	"
一般会計補助受入収入	分 科 会 賛 助 会 費 還 元 金	4,864	40千円×80%×152口
	給 与 補 助 額	3,395	学会担当者負担分
収 入 合 計		28,452	
(支出の部)			
管 理 費	給 料 手 当	3,445	学会担当者負担分, アルバイター手当
	諸 印 刷 費	70	
	諸 経 費	1,200	旅費, 通信費, 消耗品費, 会議費他
	本学会事務費分担手数料	1,153	事務手数料分担金
	計	5,868	
講 習 会 事 業 費	給 料 手 当	80	
	諸 印 刷 費	1,790	
	諸 経 費	3,060	*[冬期講習会 2,180千円 光学シンポジウム 150千円 サマーセミナー 2,700千円 春季講演会 10千円 関西講演会 10千円]
	本学会事務費分担手数料	120	
	計	5,050*	
会 誌 出 版 事 業 費	給 料 手 当	850	編集手当15巻1～6号
	諸 印 刷 費	9,300	15巻1～6号
	諸 経 費	1,400	通信費, 謝礼金, 消耗品費, 会議費
	発 送 通 信 費	750	
	計	12,300	
そ の 他 事 業 費		1,940*	*[会員名簿作成 1,500千円 研究グループ 50千円×5 論文賞経費 150千円 他分担金 40千円]
講 習 会 引 当 金 繰 入		1,000	未収会費
回 収 不 能 引 当 金 繰 入		325	
支 出 合 計		26,483	
収 支 差 額		1,969	(分科会維持引当金対象額)

○第 119 回幹事会

昭和 61 年 3 月 24 日(月)に東京, 虎ノ門の第 9 森ビルにおいて開催され, 「光学」の編集, 講演会・講習会の計画, 昭和 61 年度総会への提出議案などについて報告と

審議が行なわれました。

○昭和 60 年度第 6 回編集委員会

昭和 61 年 3 月 12 日(水)に東京, 本郷の学士会分館において新旧編集委員が出席して開催され, 「光学」各号

の編集状況と企画などについて報告と審議が行なわれました。

(東大生研 伊藤雅英)

○第 11 回光学シンポジウムのお知らせ

昭和 61 年 7 月 1 日 (火) に東京大学生産技術研究所 (東京都港区六本木) において開催される第 11 回光学シンポジウム (光学技術・学術講演会) のプログラム等の詳細が本号別掲のように決定しました。開催日が 1 号でお知らせしたものと違っておりますのでご注意ください。今回は、講演終了後、懇親会も催しますので奮ってご参加ください。(NHK 技研 滝沢國治)

○第 23 回サマーセミナーのお知らせ

昭和 61 年 8 月 21 日 (木)~23 日 (土) に長野県下諏訪町の山王閣において「新しい情報処理技術と光エレクトロニクス」と題してサマーセミナーが開催されます。詳細は 2 号巻末綴込みの参加募集をご覧ください。お早めに参加申込みをしてください。なお、2 号綴込みの参加募集において、申込み締切りが 6 月 21 日 (金) となっておりますが、6 月 21 日 (土) の誤りです。また、振込金受取書中の振込先銀行名は富士銀行虎ノ門支店となっておりますが、太陽神戸銀行東京営業部の誤りです。ご注意ください。お申込みください。

問合せ先: 〒192 東京都八王子市片倉町 1404-1
東京工科大学 梅垣真祐
電話 0426-37-2111 内線 2042

○第 3 回色彩工学コンファレンス 論文募集のお知らせ

昭和 61 年 11 月 14 日 (金), 15 日 (土) に東京、八重洲のマツダ八重洲通りビル・マツダホールにおいて開催予定の第 3 回色彩工学コンファレンス (第 32 回光学四学会連合講演会) の論文を募集いたします。詳細は本号巻末綴込みの論文募集をご覧ください。お早めにお申込みください。応募締切は 7 月 14 日 (月) です。

○光コンピュータ研究グループよりのお知らせ

●第 12 回光コンピュータ研究会の報告

昭和 61 年 2 月 7 日 (金) に東京大学生産技術研究所において、43 名の参加のもとで開催しました。中心テーマは「光学的連想記憶システム」(農工大・間多 均) および「フォトケミカル・ホールバーニング」(電総研・谷 俊朗) で、活発な議論がありました。また、第 15 回の研究会を合宿形式で行なうことが決まりました。

●第 13 回光コンピュータ研究会の報告

昭和 61 年 4 月 3 日 (木) に日本大学生産工学部において応用物理学会インフォーマルミーティングとして、39 名の参加を得て開催しました。「人工網膜へのアプローチ」(名工大・梅野正義, 枇杷木孝恒) を中心テーマとして行なわれ、生理情報工学に基づく人間の網膜の解析と歪超格子を用いた半導体工学という二つの相異なる分野の橋わたしといえる講演に白熱した議論がありました。(東大生研 伊藤雅英)

●第 15 回光コンピュータ研究会の予定

日時: 7 月 18 日 (金) 13:00~19 日 (土) 15:00
場所: 静岡県農業団体健康保険組合 けんば長岡保養所
静岡県田方郡伊豆長岡町
東海道線三島駅乗換え伊豆箱根鉄道伊豆長岡駅下車バス 5 分、または東名高速沼津インターより約 40 分

演題: 1. 光ニューラルコンピューティング
武田光夫 (電通大)
2. 縮退 4 光波混合における偏光双安定性
湯本潤司 (NTT)
3. 自由討論 全員
4. ノイマン型計算機と非ノイマン型計算機
島田俊夫 (電総研)
5. 光コンピューティングの海外動向
朝枝 剛 (キャノン) 他
自由討論時に全員に 5 分程度の発表をしていただきますので準備をお願いいたします (OHP が使用可能です)。

定員: 30 名 (先着順)

参加費: 光学懇話会会員, 電子通信学会会員
一般 15,000 円 [18,000円], 大学・研究所
10,000円 [12,000円], 学生 5,000円 [6,000円] [] 内は非会員参加費

申込先: 〒243-01 神奈川県厚木市森の里若宮 5-1
キャノン(株)中央研究所 EO 研究部
徳光 純 電話 0462-47-2111 内線 273:

○生理光学研究グループよりのお知らせ

●昭和 61 年度夏期生理光学研究会の予定

日時: 昭和 61 年 7 月 23 日 (水) 15:00~25 日 (金)
12:00
場所: 国民宿舎「館山寺荘」(浜松)

問合せ先：北里大学医学部眼科学教室 鶴飼一彦
電話 0427-78-9160

○光計測研究グループよりのお知らせ

●第24回光計測研究会の報告

昭和61年2月24日(月)に東京大学生産技術研究所において34名の参加を得て開催しました。「スペックル3次元変位計測」(横河北辰・荻田英治)および「非球面ガラスプレス」(オリンパス・袴塚康治)の2件の講演を中心に活発な討論が行なわれました。

(埼玉大工 豊岡 了)

●第25回光計測研究会の報告

昭和61年4月3日(木)に日本大学生産工学部において応用物理学会インフォーマルミーティングとして、36名の参加を得て開催しました。「レーザーロータリーエンコーダ」(キャノン・石塚公)および「干渉計による非球面形状測定」(阪大工・横関俊介)の2件の講演を中心に活発な討論が行なわれました。その他、研究グループの活動報告も行なわれました。

(埼玉大工 豊岡 了)

●第26回光計測研究会の予定

日時：昭和61年6月16日(月) 14:00~17:00

場所：千葉大学松韻会館

国鉄総武線西千葉駅下車徒歩3分

演題：1. モアレ縞による回折光を用いた高精度位置決め方法 河合 滋, 窪田恵一, 太田義徳(日電光エレクトロニクス研)
2. スキャッタープレート干渉計による非球面形状の計測 岡田勝行(千葉大工)
講演終了後、見学会を予定しております。

参加費：300円

問合せ先：〒338 埼玉県浦和市下大久保 255

埼玉大学工学部応用物理学講座 豊岡 了

電話 0488-52-2111 内線 2241

○微小光学研究グループよりのお知らせ

●第21回微小光学夏季特別研究会の予定

日時：昭和61年7月18日(金) 10:15~17:40

場所：NTT 厚木電気通信研究所

神奈川県厚木市森の里若宮 3-1

テーマ：「リソグラフィと光学系」

参加費：2,000円(資料, お茶代を含む)

申込期限：昭和61年7月15日(火)

懇親会：研究会後、「微小光学の夢を語る」をテーマとして懇親会(一泊, 申込期限6月30日(月))が開かれます。詳細は下記にお問合せください。

問合せ先：〒160 東京都新宿区西新宿 2-1-1

新宿三井ビル 私書箱 300号

(株)布井インターナショナル内

微小光学研究グループ事務局 野口康彦

電話 03-342-1981

○新入会員

個人

会員番号	氏名	所属
A 2176	近藤 浩人	京セラ(株) 東京中央研究所
2177	下沢 健治	ティアック(株)
2178	行田 尚義	(株)東芝
2179	三反崎泰司	(株)アイエスエイ
2180	三橋 俊文	東京光学機械(株)
2181	砂田 匡	NHK 放送技術研究所
2182	東 陽二	日本無線(株)研究所
2183	木村 一雄	日本ビクター(株) ビデオ研究所
2184	小貫 哲治	日本光学工業(株)
2185	向後 保	千葉県機械金属試験場
2186	西川幸一郎	旭光学工業(株)
B 1654	岡本 隆之	理化学研究所
1655	菊田 久雄	大阪府立大学工学部
1656	小林 正明	セイコーエプソン(株)
1657	宮永 滋己	室蘭工業大学工学部
1658	嶋田 恭博	松下電子工業(株)
1659	鈴木 美彦	セイコー電子工業(株)
1660	小野 明	(株)東芝
1661	岩橋 善久	大阪産業大学短期大学部
1662	並木 道男	ユニオン光学(株)
1663	橋本 洋	日本光学工業(株)
1664	黒川 隆志	NTT 茨城電気通信研究所
1665	田治米 徹	三菱電機(株)
(A-1551ヨリ)		
1666	藤田 輝雄	三菱電機(株)
1667	相津 佳永	興和(株)
1668	岡部 俊一	静岡大学工学部

特別会員

特別会員 84	日産自動車(株)研究図書室
85	(株)紀伊国屋書店

第11回光学シンポジウム (光学技術・学術講演会)

第11回光学シンポジウムを下記のとおり開催いたします。多数の方々が参加されることを期待します。

日時：昭和61年7月1日(火) 9:30~16:40 (1号掲載の講演募集と開催日が異なっております。ご注意ください。)

場所：東京大学生産技術研究所 3階第1会議室 (東京都港区六本木 7-22-1)
地下鉄千代田線乃木坂駅下車 徒歩2分, 日比谷線六本木駅下車 徒歩5分

プログラム：

午前の部 (9:30~12:20)

1. 音響光学素子を用いたフィードバック系の不安定化とカオス

東大生研 黒田和男, 高山浩治, 伊藤雅英, 小倉磐夫

2. 多出力 LED モジュール

NHK 放送技研 砂田 匡, 千葉孝雄

3. 半導体レーザ周波数安定化用リング干渉計

電総研 土田英実, 三橋慶喜

——休憩 (15分)——

4. ヤング縞の位相検出と高感度センシングへの応用

理研 中橋末三

5. 反射回折型パターン欠陥検査装置

日立中研 須田 匡, 木村茂治, 長谷 忍, 木滑寛治

6. モアレ縞による回折光を用いた高精度位置決め方法

日電光エレ研 河合 滋, 窪田恵一, 太田義徳

——昼食 (12:20~13:30)——

午後の部 (13:30~16:40)

7. 高密度レリーフホログラムの低反射率の成因

日電光エレ研 小野雄三, 木村靖夫, 太田義徳, 西田信夫

8. 楕円形マイクロフレネルレンズの集光特性

松下電器中研 塩野照弘, 瀬恒謙太郎, 山崎 攻, 和佐清孝

9. マイクロフレネルレンズによる CD 用対物レンズの製作

パイオニアビデオ 末光尚志, 二里木孝, 田草川幸次, 鈴木進一

——休憩 (15分)——

10. 小型ライトワンス用光ヘッド

三菱電研 篠田昌久, 近藤光重

11. 全面走査型非球面形状測定機

オリンパス光学 加藤正彦, 関口修利, 毛利 工, 久保允則, 川島 隆, 川上一雄

12. 縞走査位相検出法による非球面鏡の形状誤差測定

東芝生研 小野 明

13. 波長変化を用いた Zone-plate 干渉計による非球面計測

東工大工 大山永昭, 辻内順平, 本田捷夫

参加費：一般1,500円, 学生500円 (ともに予稿集代を含む) 当日会場で受け付けます。

注：シンポジウム終了後, 懇親会を催しますので, 多数ご出席ください。参加費は1,000円です。

問合せ先：〒157 東京都世田谷区砧 1-10-11

NHK 放送技術研究所物性素子研究部 滝沢國治 電話 03-415-5111 内線 537